

令和3年度埼玉県依存症対策推進会議 議事録

1 会議日時及び場所

日時 令和3年12月23日（木）午後3時から午後4時30分

場所 埼玉会館5A会議室

2 出席者（敬称略）

【有識者】

丸木 雄一 一般社団法人埼玉県医師会 常任理事
吉岡 幸子 帝京科学大学看護学科 教授
岡崎 直人 日本福祉教育専門学校精神保健福祉士養成学科 学科長
前園 真毅 独立行政法人国立病院機構久里浜医療センター 医療社会事業専門職

【依存症治療拠点・専門医療機関】

成瀬 暢也 地方独立行政法人埼玉県立病院機構埼玉県立精神医療センター 副病院長

【依存症相談拠点機関】

森 雅紀 精神保健福祉センター 副センター長
濱田 彰子 精神保健福祉センター 主幹（随付）

【保健所】

湯尾 明 保健所長会 会長

【政令市】

塚本 明宏 さいたま市保健福祉局保健部健康増進課 課長
加藤 拓也 さいたま市保健福祉局保健部健康増進課 主事（随付）
辻村 佳久 さいたま市保健福祉局保健部こころの健康センター 所長
吉松 晃子 さいたま市保健福祉局保健部こころの健康センター 所長補佐（随付）

【関係各課】

加藤 絵里子 保健医療部健康長寿課 副課長（代理出席）
山越 基晴 保健医療部薬務課 主幹（代理出席）
松中 直司 教育局保健体育課 課長
咲間 悟 教育局保健体育課 指導主事（随付）
泉山 和彦 県警察本部生活安全部少年課 課長補佐（代理出席）
小松原 誠 保健医療部 副部長
高橋 司 保健医療部参事兼疾病対策課 課長

【事務局】

根岸 佐智子 保健医療部副参事兼疾病対策課 副課長
鹿島 まゆみ 保健医療部疾病対策課 主幹
大竹 智英 保健医療部疾病対策課 主査
田畑 絵理奈 保健医療部疾病対策課 主事

3 議事

- (1) 埼玉県依存症対策推進計画（案）について
- (2) 県民コメントの結果について

埼玉県依存症対策推進会議設置要綱第4条第2項に基づき、高橋参事兼疾病対策課長が議長となり、以降の議事を進行する。

議事（1）埼玉県依存症対策推進計画（案）について

議長)

埼玉県依存症対策推進計画ですが、依存症対策を総合的、かつ効果的に推進していくためアルコール健康障害、ギャンブル等依存症対策、薬物依存などの他にゲーム障害対策やたばこ対策などを包括した内容となっております。

計画案の概要につきまして事務局から説明をお願いします。

事務局)

資料1に基づき事務局から説明。

議長)

ただいまの説明について、御意見・御質問等ありましたらよろしくをお願いします。

当会議に先立ちまして、アルコール健康障害及びギャンブル等依存症専門会議を開催し、本計画について議論いただいたところです。アルコール健康障害専門会議からは吉岡先生、ギャンブル等依存症専門会議からは岡崎先生に代表として当会議に出席していただいております。

吉岡先生、何か補足説明等ございますか。

吉岡委員)

御説明ありがとうございました。全体のイメージがよくつかめました。

アルコール健康障害については、ずっと会議を重ねておりましたので、前回の会議でも議論が飛び交ったということはなかったと思います。女性の飲酒の問題と高齢者の飲酒の問題について話があったと記憶しております。御本人ではない介護者の問題について触れておりましたので、そこはこれからのことというような話があったと思います。

前回の会議を踏まえての補足説明とさせていただきます。

議論)

ありがとうございます。岡崎先生は何かございますか。

岡崎委員)

ご説明ありがとうございました。納得できる内容だと思います。

1点用語集で確認したいことがあるのですが、依存症治療拠点機関の説明で、「府内の」という

記載があるのですが、これは県内の間違いですか。

事務局)

御指摘ありがとうございます。「県内」が正しい標記ですので、修正させていただきます。

議長)

細かい御指摘をありがとうございました。

ゲーム障害等について御助言いただきました前園先生から何かございますか。

前園委員)

御説明ありがとうございました。

御説明がありましたように、令和元年にゲーム障害が診断ガイドライン ICD-11 に掲載されることが決まり、今ガイドラインの日本語訳を精神神経学会でとりまとめている段階です。

他の依存症との違いは、10代の青少年の方が多いということです。すでに平成26年から、文科省とコラボしてキャンプに行ったり、厚労省でも各自治体の相談員向けに研修を行うということで、依存症対策全国センターで相談員向けの研修が行われている段階です。

また、精神保健福祉センターや保健所、ゲーム障害（ゲーミングディスオーダー）にいち早く取り組んでいる各団体等の先生方に執筆いただいて、相談員向けのマニュアルを最終段階でとりまとめているところでございます。

そういったところの進捗を随時共有していければと思っております。

議長)

貴重な情報をありがとうございました。

他に御意見や御質問はありますか。成瀬先生何かございますか。

成瀬委員)

バランスよくまとめていて、納得のいく計画だと思います。

問題はこの計画をどのように実行していけるかということだと思います。例えば、依存症が病気であることの周知がなかなか進まない現状がアルコールも薬物もギャンブルも同じようにあります。いまだに依存症当事者は我慢ができない、意思が弱いという認識が社会にあり、家族も本人も支援者もそのような認識で対応してしまっていることが問題だと思います。

我慢をいわずに強要したりするものでないという基本中の基本が当たり前になるにはどうしていけばよいか、これは埼玉県の問題だけではなく、そういったことを変えていけるようなことが具体的に進められればよいと思います。

議長)

ありがとうございます。県としてもしっかりと実践の場で対処していきたいと思っております。丸木先生なにかございますか。

丸木委員)

先日、さいたま市内の小中学生の片頭痛のアンケートをかなり大規模にとったところ、片頭痛を持つ小中学生が相当多いです。昔より増えています。

その一つの原因が、やはりスマホだろうとなっていており、ゲーム依存症が今青少年にすごく多いと感じています。

ゲーム依存症の定義はどうなっているか前園先生に教えてもらえるとありがたいです。

前園委員)

ゲーミングディスオーダーの定義は今回の計画案にも掲載させていただいておりますが、非常にシンプルにまとまっております。シンプルですが、経過としては海外での臨床や行政機関のなかで他の依存症の定義をベースにしています。

他のアルコール、薬物、ギャンブル等依存症と共通するところとしましては、コントロールができない、開始する時間、終わる時間、その時間帯。それからプライオリティ、何よりも優先してしまう、歯を磨くよりも学校に行くよりも会社に行くよりも優先してしまうところがあります。あと、ほかの依存症と全く同じですが、わかってはいるけどやめられないということです。

他の依存症との違いは、ゲーミングディスオーダーは短期間で生じてしまうということです。

丸木委員)

ありがとうございます。

小児で片頭痛が治らないという方が入院されるとまずスマホを取り上げます。それだけでだんだん良くなるケースもありまして、そこから見るとゲーム依存症は大きい問題だと感じます。

中国は夜何時からはスマホが使えないとか、ゲームが使えないときがあるという方法がとられそうだとすることで、そういったところはいいなと思ったりしております。全くの私見でございます。

前園委員)

御意見ありがとうございます。

アルコールにしてもギャンブルにしてもそれに触れる年齢が低ければ低いほど問題が大きいと思います。

中国では、軍隊式のブートキャンプのようなものが一時 200 か所くらい増えたことがありました。キャンプで痛ましい事故があったり厳しくやっとうまくいかなかったところから、通知のような形で使用の時間帯、課金金額の制限が出されていたという経過だったと思います。

他の国々の対策を参考にしながら埼玉県でも進めていくのが有効と思っております。

議長)

ありがとうございました。他にいかがでしょうか。

< 質疑なし >

議長)

今回の依存症計画の策定に当たっては、各専門会議で関係の部署からも積極的な御協力をいただいております。民間団体からも、支援されるばかりではなく我々が事業をやっていく主体だということで、計画に位置付けてほしいというような積極的な意見もいただいております。

そういった意見をしっかりと拾い上げて、進めていきたいと思っております。

議事（２）県民コメントの結果について

議長)

議事(2)県民コメントの結果について、事務局から説明をお願いします。

事務局)

資料2に基づき説明。

議長)

ただいま事務局の説明につきまして、御意見・御質問はありますでしょうか。

< 質疑なし >

議長)

事務局案のとおりとさせていただいてよろしいでしょうか。

< 承諾いただく。 >

議長)

次第5その他ですが、全体を通して委員の皆様から御意見御質問等ありましたらよろしく願います。

< 質疑なし >

議長)

事務局からはなにかございますか。

事務局)

今後の計画策定に向けたスケジュールを共有させていただきます。

本日無事に依存症対策推進会議を開催させていただくことができました。

1月18日には、埼玉県精神保健福祉審議会で、計画案について説明します。

2月に県議会の常任委員会において計画案の報告をする予定です。

3月に計画の策定、記者発表をし、4月1日から計画が開始されます。以上でございます。

議長)

ありがとうございました。

以上で本日の議事は終了しました。皆様議事の進行に御協力いただきまして、誠にありがとうございました。